

**笑顔が輝く  
学びのまち**

## ① 人間性を育む生涯学習のまち

### 学校給食の提供 7645万円

(担当：教育委員会学校給食センター)

児童生徒に安全で、安心できる食材を使用し、美味しく栄養豊富な学校給食を提供しました。

町内産の米や生鮮野菜などを優先的に給食の食材として取り入れることで、地産地消を推進するとともに、児童生徒に給食をより身近に感じてもらうよう努めました。

新十津川産ななつぼしを原料とした米粉パンは、そのもちもちとした食感が子どもたちに好評でした。



### 中学校武道場の建設 515万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

平成24年度の建設を目的に実施設計を行いました。

設計された武道場は、周辺に建つ図書館、学校給食センター、小学校との景観を損なうことのないよう統一感を持たせるため無落雪屋根を基本としつつ、剣道を習得するにふさわしい施設としての重厚感を表現するために、正面玄関の屋根に切妻屋根を採用しました。内部には11m四方の格技スペースを2面有し、室内には奈良県十津川村産のヒノキ材と新十津川町産のトドマツ材を使用します。

新学習指導要領の改訂により武道が必修化されるにあたり、本町は剣道を履修科目として選択しました。母村と本町が融合した施設環境の中で、開村以来引き継がれた剣道の授業が進められるように設計しました。

### 課外活動の推進 229万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

中学校で活動する野球、ソフトボール、サッカー、バスケットボール、バレーボール、卓球、剣道、吹奏楽の8つの部(課外)活動の活動経費や中体連全道大会出場に要する経費を負担しました。

また、老朽化していた吹奏楽部の楽器を計画的に買い替えました。



### 教育充実指導講師の配置 222万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

中学校の授業体制をより充実させるために臨時講師を1人配置しました。

講師は、主に社会科を担当しました。また、「読み、書き、計算」の基礎基本や「見る、聞く、話す」などの学習能力を伸ばすため、TT(ティーム・ティーチング)指導など授業の工夫や充実に努め、分かる授業を目指しました。



## 小学生芸術鑑賞会

53万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

小学生を対象に、(有)劇団トマト座による「子象物語・トンキーよ永遠に」を雨竜町との共同事業で開催しました。

動物に注ぐ人の愛情と悲しい戦争を背景とした演劇で、鑑賞後のアンケートから多数の児童が命の大切さを学んだことを読み取ることができました。



## 小学校教科担任の配置

224万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

中学校の教科担任制への円滑な移行と、児童の理科離れを改善することを目的に、理科の臨時講師を1人配置しました。

理科は平成24年度から全国学力・学習状況調査の対象教科にもなっており、基礎学力の定着を目指しました。



## 小学校耐震・大規模改修工事

3億8234万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

新十津川小学校の耐震補強工事と合わせ、建築から約30年を経過し老朽化した校舎の大規模改修工事を行いました。

### 【主な改修点】

- ・暖房効率を考慮した複層ガラスの窓を、校舎と体育館の全体に設置しました。
- ・体育館には遠赤外線暖房機器を設置し、清潔で無駄のない暖房にしました。
- ・普通教室には児童の身長差に関わらず正しい姿勢で板書することができ、後方からも見やすい上下に移動する黒板を設置しました。
- ・学校全体の外壁は、児童が選択した明るく温かみのある配色を施しました。



## 農業高校の教育振興 300万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

特色ある教育活動に取り組んでいる新十津川農業高等学校に対し各種大会活動への支援、遠距離通学者への通学費の一部助成やホームヘルパー2級取得などへの経費の助成を行いました。



## 幼児・少年教育 455万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

幼児の健全な発育を促す家庭教育と、豊かな体験や協調性を育む少年教育を行いました。

児童生徒の母村・奈良県十津川村との交流事業や子ども絵画教室、親子での造形教室を実施しました。平成23年度は新たに、規則正しい生活と学習習慣を定着させるために、小学6年生13人がヴィラトップに宿泊し、3泊4日の通学合宿を体験しました。



## 教育文化スポーツ支援 53万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

文化スポーツ団体への支援を推進しました。文化スポーツ団体の活動やユニホーム購入の支援を実施しました。

### 【平成23年度の支援実績】

| 活動支援        | 団員数 |
|-------------|-----|
| 中央野球スポーツ少年団 | 40  |
| 新十津川町水泳少年団  | 25  |
| 新十津川サッカー少年団 | 60  |
| 新十津川一輪車サークル | 12  |
| 中央剣道少年団     | 23  |
| 卓球スポーツ少年団   | 7   |
| ユニホームの購入支援  | 着数  |
| 卓球スポーツ少年団   | 7   |
| 新十津川中学校陸上部  | 30  |
| 新十津川中学校剣道部  | 7   |
| 新十津川小学校合唱団  | 15  |

## 青少年教育 46万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

地域の一員として、自己の確立を目指す青年の育成支援を実施しました。

### 【主な取り組み】

- ・成人式（1月8日）  
対象者62人中55人が出席しました。
- ・青年母村交流（3月2日～4日）  
十津川村青年団の5人が来町し、町青年協議会と交流しました。





## 社会教育活動

1352万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

社会教育委員の活動経費や、社会教育施設を適正に管理しました。

### 【社会教育施設】

- ・改善センター  
サークル活動を中心に、延べ21,126人の利用がありました。
- ・青年会館  
指定管理により青年協議会が管理しました。
- ・アートの森  
旧吉野小を活用した彫刻交流体験施設です。6月2日にプレオープンし、7月17日にはグランドオープン。10月30日の閉館までに1,001人の入館がありました。指定管理により一般社団法人風の美術館が管理しました。



## 図書館設備の充実

3168万円

(担当：図書館)

オープンから16年が経過した図書館の外壁タイルの全面張替え工事を、5月から11月まで行いました。古いタイルをはがす工程で騒音が発生するため、7週にわたり週2日の臨時休館日を設けました。

また、AVコーナーのモニター6台をブラウン管から液晶画面に、合わせて音量調整用コントロールパネルを更新しました。



## 絵本ふれあい事業

9万円

(担当：図書館)

家庭での読書習慣の定着を目指して、平成20年度から始めた事業です。

ゆめりあで行っている3～4カ月児健診に合わせ、ボランティアが健診会場にお邪魔して絵本の読み聞かせを行いました。また、絵本2冊と名前入りの手づくり絵本バックを贈呈しました。

|      | H20 | H21 | H22 | H23 |
|------|-----|-----|-----|-----|
| 対象人数 | 35  | 51  | 44  | 29  |



## 伝統文化継承団体・文化活動団体の支援

63万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

獅子神楽保存会（会員52人）、おどり保存会（会員15人）、その他文化活動団体を支援しました。

### 【豆知識】

- ・獅子神楽保存会の後継者  
小学校特別クラブの卒業生を中心に、10人程度が活動しています。
- ・おどり保存会の後継者  
母村児童生徒訪問時に地域交流としておどりを教わって来た子どもたちを中心に、小中学生7、8人が活動しています。



## コンサート等の芸術鑑賞 385万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

ゆめりあホールで音楽や芸術鑑賞会を4本実施しました。

平成23年度は延べ912人がステージを鑑賞しました。1回あたりの平均入場者数は228人で、これは目標としていた200人を上回る人数でした。

### 【平成23年度の実績】

| 開催日         | 内 容                  | 入場者 |
|-------------|----------------------|-----|
| 6/30<br>(木) | 佐々木基晴民謡コンサート         | 227 |
| 8/18<br>(木) | 林家木久扇・一龍齋貞水<br>二人会   | 174 |
| 9/8<br>(木)  | いちむじん<br>ギターデュオコンサート | 170 |
| 10/5<br>(水) | TJPPALコンサート          | 341 |
| 合 計         |                      | 912 |

## 文化活動推進 33万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

文化活動の成果の発表や、芸術文化の普及に向けたワークショップを開催しました。

### 【平成23年度の実績】

| 開催日                   | 内 容                | 鑑賞者 |
|-----------------------|--------------------|-----|
| 10/28(金)<br>~10/30(日) | 町民文化祭              | 770 |
| 11/5(土)               | 町民音楽祭              | 526 |
| 通年                    | 町民ギャラリー展<br>(全17回) | 892 |
| 開催日                   | 内 容                | 参加者 |
| 7/21(木)<br>~10/26(水)  | 小学生課外事業(全4回)       | 60  |
| 10/2(日)               | かぜのび手づくり教室         | 9   |

## 社会体育活動

60万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

スポーツ体験教室による健康づくりや1人1スポーツを推進しました。

### 【主な体験教室】

- ・小学生水泳教室  
1、2年生の水泳初心者36人が参加しました。アンケート結果によると「大体泳げるようになった」が59.4%、「顔を水に付けられるようになった」を含むと100%で、全員がレベルアップしました。
- ・小学生スキー教室  
1年生のスキー初心者29人が参加しました。全員がリフトに乗車し1人で滑れるようになりました。

## 全国・全道大会出場支援

39万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

予選大会を経て全国、全道大会に出場する個人や団体に経費の一部を支援しました。

### 【平成23年度の実績】

| 種目   | 大会開催地                 | 延べ人数 |
|------|-----------------------|------|
| 卓球   | 兵庫県神戸市、釧路市、帯広市、愛知県岡崎市 | 12   |
| サッカー | 旭川市、札幌市               | 37   |
| ピアノ  | 東京都                   | 2    |
| 剣道   | 茨城県水戸市                | 6    |
| 合 計  |                       | 57   |

## 体育施設の管理

5236万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

スポーツ施設の維持管理を行いました。  
指定管理により、ふるさと公園内の施設はNPO法人町体育協会が、尚武館は尚武会が管理運営を行いました。

### 【スポーツ施設】

- ・町民体育館
- ・そっち岳スキー場
- ・尚武館
- ・スポーツセンター
- ・温水プール
- ・ふるさと公園サッカーコート
- ・ふるさと公園テニスコート
- ・ふるさと公園野球場
- ・ピンネテニスコート
- ・ピンネスタジアム
- ・サンウッドパークゴルフ場



## ② 人材育成を進めるまち

### 地域防災リーダーの育成

70万円

(担当：総務課企画調整グループ)

自然災害の発生を止めることはできませんが、地域の防災リーダーの下で事前の訓練や打ち合わせを行うておくことが被害軽減に大きな効果があるとされています。

町は、地域の防災リーダーの育成がとても大切であると考え、計画的に防災リーダーの資格である「防災士」の資格取得を進めています。

平成23年度は、新たに10人が防災士の資格を取得しました。

#### 【これまでに防災士になった方】

##### ・平成23年度

山崎 隆さん（橋本区）  
古坊 基さん（菊水区）  
井上秀夫さん（菊水区）  
中田利住さん（菊水区）  
大尻一貴さん（菊水区）

西井將雄さん（菊水区）  
岡下博樹さん（青葉区）  
高橋逸雄さん（青葉区）  
工藤大輔さん（花月区）  
笠井正憲さん（総進区）

##### ・平成22年度

大友善行さん（中央区）

##### ・平成21年度

松浦勝幸さん（空知中央病院）